

教科目	保健体育 <small>2年(必修)必選・自選)</small>	講座名	第2学年「体育実技」
担当者名	大久保由美子・藤村和大 外山朋幸・財津宗一郎	教科書・副教材	現代高等保健体育(大修館)

目標

運動についての理解と合理的な実践を通じて、高度な運動技能を修得できるようにし、心身共に健全な人間の育成するとともに、体育・スポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育て、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。

評価

それぞれの運動の特性をよく理解し基本技術の習得を図る。
水泳においては良いフォームの修得とタイムの向上を目指す。(今年度は実施しない。)
集団的スポーツは互いに協力し協調性を養いリーダーシップを発揮して積極的に取り組む態度を育成する。以上の点に加え、出席状況・意欲・態度・実技等を総合的に判断し評価を行う。

期	単元・主題	時数	学習内容	評価方法
1 学 期	ソフトボール(男子) テニス(男子) バレーボール(女子) バドミントン(女子)	25	↑ 基本技能・基礎技術の習得 ↓ ゲームの理解	初めて、経験するスポーツもあるので各種の運動特性を理解し体力の向上基本技術の習得を目指す。
	ソフトボール(女子) テニス(女子) バレーボール(男子) バドミントン(男子)		30	↑ 基本技能・基礎技術の習得 ↓ ゲームの理解
3 学 期	持久走	15	ペースを意識しながら走る 同じペースで走り続ける	決められた時間内で、どのくらいの距離を走ることが出来たか。